

## 第5回 技術交流会開催のご案内

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

日本コンクリート技術(株)は、平成16年4月の創立以来コンクリート技術に特化したコンサルタントとして、その向上に取り組んでまいりました。ここに御案内させていただいた技術交流会は、ゼネコン、コンサルタント、コンクリート製品会社、材料メーカー等に従事されている皆様を対象として、積極的な技術情報の発信と意見交換の場を提供することを目的として開催するものです。年1回開催の恒例行事として、今回は5回目となりますが、お陰さまで参加された方々から毎年ご好評をいただいております。

さて、弊社は技術開発にも積極的に取り組んでおり、これまで「ジャカゴブロック」、「フィニッシュコート」、「ND-WALL 工法」、「TSN 工法」、「SD-Bridge 工法」など新たな技術を提供して参りました。平成19年度に開発した壁状構造物の温度ひび割れ抑制技術「ND-WALL 工法」は、既に全国で20件を超える工事に採用されております。また、昨年度は、環境配慮型の寒中養生システム「TSN 工法」や地覆・高欄の耐久性向上技術「SD-Bridge 工法」が国交省直轄や県発注工事に採用されました。さらに、総合評価型の入札制度が完全に定着した昨今にあって、有意義な技術情報の取得がますます重要となってきております。

以上のような背景をふまえて、本年度の技術交流会は、さらなる内容の充実を図るべく時間を延長し、「技術提案および工事評価における高得点の獲得」をメインテーマとして企画させていただきました。プログラムは、技術紹介と話題提供の2部構成としております。まず、第1部では、弊社が取り組んでいる新技術についてご紹介いたします。次に、第2部では、ゼネコンあるいは材料、製品メーカーより施工技術の最先端に行くホットな話題を提供させていただきます。

つきましては、当技術交流会に奮ってご参加下さいますよう、宜しく願い申し上げます。また、技術交流会終了後には、参加者のみなさまに心おきなく意見交換を行っていただく場として懇親会の開催を企画しました。なお、参加人数の関係から、参加受付は申し込み順とさせて頂く場合がございます。技術交流会・懇親会へのご参加につきましては、添付の参加申込書にて、日本コンクリート技術(株)まで早めにご連絡下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

日本コンクリート技術株式会社  
代表取締役 篠田 佳男

## 記

1. 日 時：平成 22 年 9 月 16 日（木） 13:20～18:30  
※受付開始 12:30～
2. 場 所：江戸東京博物館（1階） 学習室 1 及び学習室 2 ※下記案内図参照  
東京都墨田区横綱 1 丁目 4 番 1 号 Tel 03-3626-9974
3. 参加費：お一人様 5,000 円
4. 参加申し込み方法
  - ・別紙の技術交流会参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお申込み下さい。
  - ・技術交流会終了後、懇親会（お一人様 6,000 円）を予定しております。
  - ・申し込み締め切り：平成 22 年 8 月 6 日（水）
  - ・参加費・懇親会費は平成 22 年 9 月 10 日（金）までに下記口座にお振込下さい。

[参加費・懇親会費振込先] みずほ銀行 本所支店  
普通口座 1694614  
名 義 日本コンクリート技術(株)



# 日本コンクリート技術(株)・新世代P C a工業会

## 合同技術交流会 プログラム

実施日時：平成22年9月16日(木) 13:20~18:30 (12:30 受付開始)

開催場所：江戸東京博物館 学習室1および学習室2

---

13:20~13:25 開会の挨拶 篠田佳男 (日本コンクリート技術(株)代表取締役)

13:25~14:55 第一部 技術紹介

- ① ND-WALL 工法の現状と新たな展開について 佃 有射 (日本コンクリート技術(株))
- ② ステンレス鉄筋の普及拡大に向けた技術開発について 河野一徳 (日本コンクリート技術(株))
- ③ インフラマネジメントについて 篠田佳男 (日本コンクリート技術(株))
- ④ 温度応力解析に関する最近の知見 野島省悟 (日本コンクリート技術(株))  
山田 瞬 (日本コンクリート技術(株))

14:55~15:05 休憩

15:05~16:55 第二部 (1) 新工法および新技術

- ① 壁高欄の高耐久性 SD-Bridge 工法の施工紹介 牛山茂則 (北沢建設(株))
- ② 低炭素型の寒中養生を実現した TSN コンクリート養生システムの紹介 岩橋亮 (徳倉建設(株))
- ③ コンクリート湿潤養生「アクアマット」 三谷安司 (早川ゴム(株))
- ④ KB目地によるひび割れ制御について 遊佐淑徳 (日本仮設(株))
- ⑤ 膨張材とその効果的な使用方法 鈴木康範 (住友大阪セメント(株))

16:55~17:05 休憩

17:05~18:25 第二部 (2) 新工法および新技術

- ① エネルギー消費の低減に向けた花王の土木・建築用薬剤の提案 水沼達也 (花王(株))
- ② 繊維素材を用いた補修補強工法 中井裕司 (前田工織(株))
- ③ 大型埋設型枠「ウォールパネル」 武田和晃 (ランデス(株))
- ④ 斜角大型ボックスの開発 小嶺啓蔵 (株ヤマウ)

18:25~18:30 閉会の辞

---